飛驒匠のDN Aを受け継ぐものづくりのまち 証産品」として認証しています。 メイド・バイ飛驒高山認証

と信頼性の高い地場産品を「メイド・バイ飛驒高山認 市では、飛驒高山ブランドコンセプトに合う独自性 ものづくりの匠たち



の熱い想いに触れてください

代々新しい渋草焼を生み出してきまし 渋草柳造窯は、この言葉を家訓として 伝承は衰退、伝統は革新の連続

まで幅広く愛された渋草焼。柳造窯は、

江戸時代に始まり、日用品から献上品

は兄の戸田柳平さん。イメージ通りに仕うよりも、効率がいいから」。そう話すの 続けてきました。「手間暇をかける、とい や釉薬を自社製造し、手造りにこだわり 舵を切った高度経済成長期以降も、粘土 風が変わるのも特徴です。 を踏襲することは許されず、代ごとに作 と作品を生み出しています。先代の作風 陶器に加え磁器も扱い、豊かな発想のも ることが最も効率的なのだといいます。 上げるには、素材を知り、その力を借り ほとんどの窯元が分業化や自動化に

伝統は革新の連続

受け継がれるものづくりの精神

70種類に 性を与えています。 環境に配慮しながら作られ、 釉薬は、 ものぼる ますよ」。

手を携えながら挑戦を続けています。 の伝統産業を盛り上げるべく、他業種と ち。でも、お客さんを喜ばせることだけ 心が七代目の創作の源になっています。 話します。楽しいものを届けたい。この 掛かると、つい真面目に考えてしまいが な土地柄だと2人は声を揃えます。地元 に真面目であればいいと思うんです」と たくさんいて、横のつながりも強い稀有 弟の七代渋草柳造さんは「製作に取 高山には様々な業種に優秀な職人が

薬にでき 何でも釉 卵の殻… ヒー豆、 土、コー

▲七代作 陶製のスニーカー 日用品からアートまで、 作品の幅は多岐にわたる

~ものづくりから紐解く飛驒高山再発見プロジェクト~ 飛驒高山ものづくりオンライン展示会

めぐるめぐらす

「飛驒の匠の技・こころを伝える」のコンセプトのもと、市内の つくり手たちの展示会をオンラインで開催します。スペシャルゲス トによるトークイベントも予定しています。 詳しくは下記 URL また はQRから特設サイトをご覧ください。

期 ~ 11月30日(火) 間

、作品に物語

出展者 まる工芸/牧野泰之/奥井木工舎

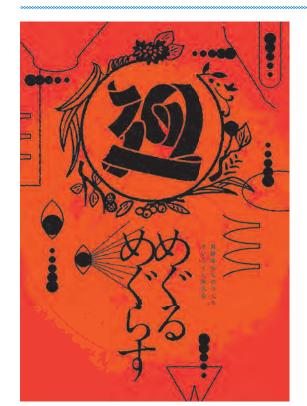
㈱木と暮らしの制作所/脇谷奨

TSUCHI NI KAERU /極楽成土/山本忠介 ヒダシキ+きりん/amberance/渋草柳造窯

新宮小学校(特別参加)

R L https://megurumegurasu.studio.site

問合せ ブランド戦略課 2 35-3001



七代渋草柳造さん

域・小学校がつながるイベントです。ぜひ

ンライン展示会も2人の企画。職人・地

今月開催する飛驒高山ものづくりオ

戸田柳平さん(写真衙)

(写真定)